

屋台の味に魅せられて「春」

春は玉川地区でもイベントが盛りだくさん。去る4月11日(土)・12日(日)に用賀の三角公園(くすのき公園)にて、いちにち商店街と屋台村が開催されました。用賀ではもうお馴染みのイベントに多数の来場者がありました。次は4月29日(祝)に開催される二子玉川「花みず木フェスティバル」。今年は、兵庫島はもちろん二子玉川公園も使った大イベントです。

屋台村 好天に恵まれた4月12日(日)に屋台村が開催されました。どの屋台からも美味しい匂いがたただよい来場者の鼻をくすぐります。私もふらふらと屋台に吸い寄せられパクリと・・・



司会はお馴染みとかげベイバー



会場を盛り上げた「カマバンド」



イツコム取材を受ける「よっきー爺」と「よっきー」



「よっきー」は大人気

《あれもこれも美味しい屋台の主役たち。できたてで、あったかいんだから〜》



屋台村に出店していたのはすべて用賀の超人気店。どのお店も屋台村での評価が即、来店数に直結するため気合の入りはハンパないものがありました。中には採算度外視の商品もちらほら。味の方はもちろん文句無しの100点。とんかつ屋さんのカツサンド、パン屋さんの揚げたてコロッケパン、お好み焼き屋さんの焼きそば、宮崎地鶏専門店の炭火焼き地鶏、磯焼き屋さんのサザエの壺焼き、元お豆腐屋さんの油揚げなどなど。お店の料理がお手頃価格で堪能できる屋台村。回を重ねるごとにグレードアップしているこの企画に次回ぜひ参加してみてください。

* てくたく刀サッチ#22「法敵上人塚跡」用賀2-25 *

ここは、今から300年以上も昔、寛文4年(1664)に亡くなった「お上人様」のお墓(塚)があった所です。このお上人様は人々の信望がとても厚かったようですが、不思議なことに、その名前も出身地も伝わっていません。いい伝えでは、その塚にお参りすると百日咳が治るとのことで、村人は治ったときには、お礼に甘酒を供えました。



そして、近所の子供たちは、その甘酒が温かいうちに、こっそりと飲んでしまうこともあったようです。今ではその塚もなくなってしまい、お上人様を伝える石碑などは、真福寺境内に移されて建っています。



いちにち商店街

4月11日(土)に「いちにち商店街」が開催されました。残念ながらハッキリしない天気でしたが、子供連れのお母さん方が多数遊びに来てくれました。



今回の「いちにち商店街」はフリーマーケット。出店者みなさん個性あるお店づくりをされていました。子供たちも真剣にお買い物。



「よっきー屋」には「よっきー」グッズが所狭しと陳列されていました。焼きたての「よっきーかすてら」も甘く美味しく大好評でした。



「よーがや」からも出店。少し寒かったので、おつゆの出汁が美味しい手延うどんが飛ぶように売られていました。右は「かんころ餅」



それ行け!! アサッチ

なんと、将棋1回100円も登場！子供から大人まで対局していました。

お揃いの服でキめるお店も



子供に人気だった「よっきー傘づくり」自分だけの傘に大満足。

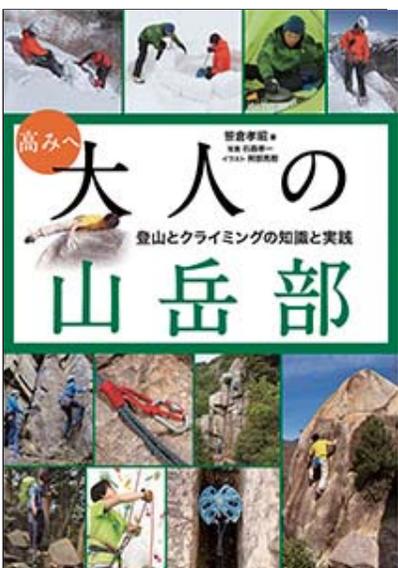
宮崎名物「肉巻きおにぎり」



って、またがい!



ご自宅まで配達します！ 2015年 アサッチのオススメ本！ 4月



「高みへ 大人の山岳部 登山とクライミングの知識と実践」

笹倉孝昭著 東京新聞刊 1,944円(本体価格1,800円)

登山やクライミングを始めてみたが、誰にも手ほどきを受けていない。技術的なノウハウだけでなく、道具や理論についても体系的な知識を得たい——。現在の登山・クライミングブームでは、そんなビギナーが溢れています。本書はそんな人たちに向けて、東京新聞発行の登山専門誌「岳人」に20回にわたり連載された「高みへ 大人の山岳部」を増補した読み物であり、テキストです。